



令和 8 年度 施設等利用給付認定申請のしおり

子ども・子育て支援新制度未移行の幼稚園に在籍されている方の利用料が無償化の対象となるには、施設等利用給付認定申請が必要となります。また、預かり保育の利用料が無償化の対象となるには、施設等利用給付認定申請に加え、保育の必要性の認定が必要となります。

しおりの内容をご確認いただき、申請書類および添付書類を八女市役所子育て支援課に提出してください。

※施設から提出日、提出先等の案内があった場合は、案内のとおりにご提出ください。

提出書類

☐ 子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書兼現況届（記入例を参照）

☐ マイナンバー（個人番号）台帳兼届出書（3 ページの 3 を参照）

＜預かり保育を利用する場合＞

☐ 保育の必要性を証明する書類（3 ページの 4 を参照）

1. 施設等利用給付の対象者および利用料



（１）幼稚園を利用する子ども

無償化の対象となるためには、「施設等利用給付認定」を受ける必要があります。

満 3 歳～ 5 歳児

月額 25,700 円までの利用料が無償化

※ 満 3 歳とは、3 歳の誕生日から最初の 3 月 31 日までにある子どものことです。

（２）預かり保育を利用する子ども

無償化の対象となるためには、施設等利用給付認定に加え、「**保育の必要性の認定**」を受ける必要があります。

3 歳～ 5 歳児

預かり保育の利用日数に応じた**月額上限額の範囲で利用料が無償化**

月額上限額：450 円×利用日数（最大月額 11,300 円まで）

満 3 歳児（市区町村民税非課税世帯のみ）

預かり保育の利用日数に応じた**月額上限額の範囲で利用料が無償化**

月額上限額：450 円×利用日数（最大月額 16,300 円まで）

※ 満 3 歳とは、3 歳の誕生日から最初の 3 月 31 日までにある子どものことです。

＜注意＞

- 利用料が上限額を超える場合は、差額の支払いが必要となりますので、施設の請求によりお支払いください。
- 実費として徴収されている費用（給食費、おやつ代、バス代等）は、無償化の対象となりません。

- 利用している幼稚園等で預かり保育が実施されていない、もしくは、預かり保育が一定の基準未満（※1）の場合、認可外保育施設等（※2）の利用料も無償化の対象となります。

※1）一定の基準未満とは、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満または開所日数が200日未満の場合をいいます。

※2）認可外保育施設等とは、認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育事業・子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）のことをいいます。

2. 施設等利用給付認定種別および無償化上限額



（1）認定種別

新1号認定	満3歳～5歳児 (※1、年少～年長クラス)	幼稚園のみ利用※2
新2号認定	3歳～5歳児 で保育の必要性がある子ども (年少～年長クラス)	幼稚園 + 預かり保育 を利用
新3号認定	満3歳児 で保育の必要性があり、市区町村民税非課税世帯の子ども (※1)	

※1 満3歳とは、3歳の誕生日から最初の3月31日までにある子どものことです。

※2 「保育の必要性がない方」や「市区町村民税課税世帯の満3歳児」で預かり保育が無償化の対象とならない方を含みます。

（2）認定種別ごとの無償化上限額

		幼稚園（教育時間）		預かり保育	
		認定種別	月額上限額	認定種別	月額上限額
3～5歳児クラス		新1号	25,700円	新2号	450円×利用日数 (最大 11,300円)
満3歳児 ※3歳の誕生日から 最初の3月31日まで にある子ども	市区町村民税 非課税	新1号	25,700円	新3号	450円×利用日数 (最大 16,300円)
	上記以外	新1号	25,700円	—	—



3. マイナンバー（個人番号）台帳兼届出書



施設等利用給付認定の事務手続きにおいて、マイナンバー（個人番号）を利用します。

世帯分離に関係なく同居している人全員について記入し、提出の際に申請者（来所者）の「**番号確認書類※3**」および「**身元確認書類※3**」の提示をお願いします。

※1 兄や姉の認定申請時等に提出済の場合、書類の提出は不要です。

※2 きょうだい児同時の認定申請の場合、マイナンバー書類の提出は1組で結構です。

※3 番号確認書類および身元確認書類については、「マイナンバー（個人番号）台帳兼届出書」の裏面をご覧ください。

4. 保育の必要性を証明する書類（新2・3号認定のみ）



次のうち父母それぞれに該当するものを提出してください。

保育を必要とする理由	保育の必要性を証明する書類
就労	「就労（就労予定）証明書」 * 1か月当たり60時間以上の就労が必須
妊娠・出産	「母子手帳（写）」…表紙及び分娩予定日が記入されたページ * 産前3か月から産後2か月（出産月を除く）までが有効期間
疾病・障がい等	「身体障害者手帳等（写）」または「入院や通院が確認できる書類（写）」など
介護・看護	「介護保険証（写）」または「診断書」など
災害復旧	「申立書」および「罹災証明書」
求職活動 （起業準備含む）	「求職中を証明する書類（ハローワークカード（写）など）」 * 求職の場合、認定日から90日目が属する月の末日までが有効期間
就学 （職業訓練含む）	「在学証明書」など
育児休業	「就労（就労予定）証明書」 * 育児休業法等に基づく育児休業期間が属する月の末日までが有効期間
その他 （新生児の育児等）	「申立書」など * 新生児の育児の場合は書類不要、満1歳の誕生日が属する月の末日までが有効期間

※1 「保育の必要性がない方」や「市区町村民税課税世帯の満3歳児」は、**預かり保育が無償化の対象とならないため書類の提出は不要です。**

※2 兄や姉の令和7年11月現況届の添付書類として提出済の場合、書類の提出は不要です。

※3 きょうだい児同時の認定申請の場合、書類の提出は1組で結構です。

5. 留意事項



➤ 認定について

申請日より前に遡っての認定は行いません。

➤ 求職活動について

「求職活動」を理由に認定できるのは3か月間です。引き続き認定を希望される場合は、期限までに就労していることを証明する書類を八女市役所子育て支援課に提出してください。

➤ 認定の変更について

新3号または新2号認定で次に該当する場合等には、新1号認定へ変更となりますのでご注意ください。

- 保育を必要とする事由がなくなった場合
- 新3号認定の方が課税世帯となった場合

➤ 認定の取消しについて

次に該当する場合等には、認定が取消しとなりますのでご注意ください。

- 市外へ転出した場合
- 教育・保育給付の2号または3号認定で認可保育所等の利用を開始した場合
- 企業主導型保育事業の利用を開始した場合

➤ 認定後、次に該当する場合はすみやかに八女市役所子育て支援課へご連絡ください。

- 世帯状況に異動（保護者の離婚、婚姻、死亡等）があった場合や確定申告の修正申告等により市区町村民税額が変更になった場合
- 八女市内外を問わず、転居される場合

【お問い合わせ先】

八女市役所 健康福祉部
子育て支援課 こども保育係

電話：0943-23-1351

新規の方の記入例

(預かり保育を利用されない方)

※預かり保育を利用される方で、保育の
必要性がない方等を含む。

八女市長

【申請（届出）にあたって同意していただく事項】

1. 市が施設等利用給付認定の審査並びに副食費徴収に係る補足給付の決定に必要な市民税の情報および世帯情報を閲覧すること、あるいは市町村民税の情報を他の市町村民長へ照会することがあります。
2. 施設等利用給付認定や施設等利用費の支給および副食費徴収に係る補足給付に関する情報は、施設・事業者に提供することがあります。
3. 子ども・子育て支援法第30条の1第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、指定された事業者等提供者に支給される場合があります。
4. 申請（届出）日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、支給されます。
5. 申請（届出）内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
6. 施設等利用給付認定に関する事務において、教育・保育給付認定申請の際に提出されたマ

サービスの利用開始日を記入してください。

※申請日より前に遡って認定はできません。

※年度途中で3歳になる場合は、3歳の誕生日の前日を記入してください。

「新規」に☒をしてください。

以上のことに同意し、新制度未移行の幼稚園、認定こども園（国立等）、特別支援学
業、病
※幼
合計：開所日数200日未満のい
に該当する場合には、認可外保育施設等の利用も施設等利用給付の対象となります。

「新規」に☑をしてください。

生日の前日を記入してください。

申請区分		☒ 新規 ☐ 変更 ☐ 現況届		認定希望日（施設利用開始日）		令和8年4月1日	
申請者（保護者）	フリガナ	ヤメ タロウ		生年月日	児童との続柄	電話番号	
	氏名	ハ女 太郎		昭和61年4月28日	父	父（ ☒ 携帯 ☐ 勤務先） 090 - 1234 - 5678	
	現住所	〒 834-0031 ハ女市本町647番地7 市役所ハイツ302号				母（ ☐ 携帯 ☒ 勤務先） 090 - 2345 - 6789	
	R7年1月1日現在の住所	父） 〒 833-0115 ☐ 同上	母） 〒 — ☒ 同上		その他（祖父） 0943 - 24 - 1351		
申請する児童	フリガナ	ヤメ コジロウ		生年月日	年齢	施設名	
	氏名	ハ女 小次郎		令和2年7月11日	R8年4月1日現在 5 歳	〇〇幼稚園 ※幼稚園・認定こども園利用の場合	
	認定種別	☒ 【新1号】満3歳以上 ☐ 【新2号】保育の必要性があり、満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している ☐ 【新3号】保育の必要性があり、満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある かつ 市町村民税非課税世帯					

①世帯の状況（同居者（世帯分離含む）全員、また別居の父母も記入してください。）

氏 名	児童との続 柄	生年月日	就労先または学校名等	備考
ハ女 太郎	父	☐ 大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 61. 4. 28	(株) 海山商事	☒ 同居 ☐ 別居
ハ女 花江	母	☐ 大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 63. 11. 7	テントル本村	☒ 同居 ☐ 別居
ハ女 ゆず	姉	☐ 大 ☐ 昭 ☒ 平 ☐ 令 ××. 3. 16	福島小学校	☒ 同居 ☐ 別居
ハ女 駈	兄	☐ 大 ☐ 昭 ☒ 平 ☐ 令 ××. 6. 15	サンビレッジ幼稚園	☒ 同居 ☐ 別居
ハ女 一徹	祖父	☐ 大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 18. 1. 1	無職	☒ 同居 ☐ 別居
ハ女 里子	祖母	☐ 大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 22. 10. 21	農業	☒ 同居 ☐ 別居
ハ女 シズエ	曾祖母	☐ 大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 ××. 5. 20	無職	☒ 同居 ☐ 別居

※申請する児童を含む世帯員の個人番号については、別紙様式に記載してください。

認定種別が【新1号】の場合は裏面の②まで、【新2号】または【新3号】の場合は③まで記入してください

②利用する(予定含む)施設・事業者名

施設・事業者名	利用するサービスの種類	利用開始予定日
〇〇幼稚園	☒ 幼稚園（子ども・子育て新制度未移行） ☐ 特別支援学校幼稚園部	令和8年4月1日
	☐ 預かり保育 ☐ 認可外保育 ☐ 一時預かり ☐ 病児保育 ☐ 子育て援助活動	
	☐ 幼稚園（子ども・子育て新制度未移行） ☐ 特別支援学校幼稚園部	年 月 日
	☐ 預かり保育 ☐ 認可外保育 ☐ 一時預かり ☐ 病児保育 ☐ 子育て援助活動	年 月 日

「幼稚園」に☑を記入してください。

③保育を必要とする理由（認定種別が【新2号】または【新3号】の場合のみ記入）

※該当する区分にチェックをし、必要事項を記入してください。

※保育の必要性を証明するため、該当する添付書類を提出してください。

保育を必要とする理由については記入不要です。

区 分	父の状況	母の状況
☐ 就 労 → 〔添付書類〕 ☐ 就労（就労予定）証明書		
就 労 状 況	☐ 就労中 ☐ 就労予定（ 年 月 日～ ）	☐ 就労中 ☐ 就労予定（ 年 月 日～ ）
☐ 妊 娠 ・ 出 産 → 〔添付書類〕 ☐ 母子手帳（写）		
出 産 予 定 日		年 月 日
☐ 疾 病 ・ 障 が い 等 → 〔添付書類〕 ☐ 身体障害者手帳等（写） または ☐ 受診状況が確認できる書類（写）		
病名・障がい名	（手帳交付） ☐ 有 ☐ 無	（手帳交付） ☐ 有 ☐ 無
病 院 名		
状 況	☐ 入院 ☐ 通院（週・月 日） ☐ 寝たきり （期間： 年 月 日～ 年 月 日）	☐ 入院 ☐ 通院（週・月 日） ☐ 寝たきり （期間： 年 月 日～ 年 月 日）
☐ 介 護 ・ 看 護 → 〔添付書類〕 ☐ 介護保険証（写） または ☐ 診断書		
介 護 ・ 看 護 の 対 象 者	（続柄： ）	（続柄： ）
介 護 ・ 看 護 の 状 況	☐ 入院または通院している家族に付き添い ☐ 居宅内介護・看護	☐ 入院または通院している家族に付き添い ☐ 居宅内介護・看護
病名・障がい名		
病 院 ・ 施 設 名		
通 院 状 況	週・月 日 （期間： 年 月 日～ 年 月 日）	週・月 日 （期間： 年 月 日～ 年 月 日）
☐ 災 害 復 旧 → 〔添付書類〕 ☐ 申立書 および ☐ 罹災証明書		
☐ 求 職 活 動 → 〔添付書類〕 ☐ 求職中を証明する書類（ハローワークカード（写）等）		
求 職 活 動 の 状 況	☐ 求職活動中 ☐ 求職活動予定（ 年 月 日～ ）	☐ 求職活動中 ☐ 求職活動予定（ 年 月 日～ ）
☐ 就 学 → 〔添付書類〕 ☐ 在学証明書等		
学 校 名		
通 学 状 況	週・月 日 （時間： 時 分～ 時 分） （期間： 年 月 日～ 年 月 日）	週・月 日 （時間： 時 分～ 時 分） （期間： 年 月 日～ 年 月 日）
☐ 育 児 休 業 → 〔添付書類〕 ☐ 就労（就労予定）証明書		
期 間	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
☐ そ の 他 → 〔添付書類〕 ☐ 申立書（その他の場合）		
（新生児の育児等）	☐ 新生児の育児 ☐ その他（ ）	☐ 新生児の育児 ☐ その他（ ）

<市記載欄>

区 分	☐ 新規 ☐ 変更（ ） ☐ 現況届	特記事項等
認定種別	☐ 1号 ☐ 2号 ☐ 3号（非課税確認） ☐ 教育・保育2号あり	
副 食 費	別紙	

子育てのための施設等利用給付認定・変更

新規の方の記入例

(預かり保育を利用される方)
※保育の必要性がある方が対象

八女市長

【申請（届出）にあたって同意していただく事項】

1. 市が施設等利用給付認定の審査並びに副食費徴収に係る補足給付の決定に必要な市民税の情報および世帯情報を閲覧すること、あるいは市町村民税の情報を他の市町村長へ照会することがあります。
2. 施設等利用給付認定や施設等利用費の支給および副食費徴収に係る補足給付に関する情報は、施設・事業者には提供することがあります。
3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代り、特定の子育て支援施設等に支給される場合があります。
4. 申請（届出）日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、認定を受ける場合があります。
5. 申請（届出）内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
6. 施設等利用給付認定に関する事務において、教育・保育給付認定申請の際に提出された資料が、認定を受けるに当たって必要と認められる場合は、提出された資料を提出したものとみなす場合があります。

サービスの利用開始日を記入してください。

※認定希望日時点で保育の必要性の要件に該当する必要があります。

※申請日より前に遡って認定はできません。

「新規」に☑をしてください。

以上のご同意により、新制度未移行の幼稚園、認定こども園（国立等）、特別支援学校等に在籍する児童が、施設等利用給付認定を受けることができます。また、認定を受けるに当たって必要と認められる場合は、提出された資料を提出したものとみなす場合があります。

申請区分	☒ 新規 ☐ 変更 ☐ 現況届	認定希望日（施設利用開始日）	令和8年4月1日
申請者（保護者）	フリガナ	ヤメ タロウ	生年月日 昭和61年4月28日 児童との続柄 父 電話番号 090-1234-5678
	氏名	八女 太郎	父（ ☒ 携帯 ☐ 勤務先） 090-1234-5678
	現住所	〒834-0031 八女市本町647番地7 市役所ハイツ302号	母（ ☒ 携帯 ☐ 勤務先） 090-2345-6789
	R7年1月1日現在の住所	父）〒833-0115 同上 母）〒 同上 ☒ 同上 0943-24-1351	その他（祖父） 0943-24-1351
申請する児童	フリガナ	ヤメ コジロウ	生年月日 令和2年7月11日 年齢 5歳 施設名 ○○幼稚園
	氏名	八女 小次郎	令和2年7月11日 5歳 ○○幼稚園
	認定種別	☐ 【新1号】満3歳以上 ☒ 【新2号】保育の必要性があり、満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している ☐ 【新3号】保育の必要性があり、満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある かつ 市町村民税非課税世帯	

①世帯の状況（同居者（世帯分離含む）全員、また別居の父母も記入してください。）

氏名	児童との続柄	生年月日	就労先または学校名等	備考
八女 太郎	父	□大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 61.4.28	(株)海山商事	☒ 同居 ☐ 別居
八女 花江	母	□大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 63.11.7	テントル本村	☒ 同居 ☐ 別居
八女 ゆず	姉	□大 ☐ 昭 ☒ 平 ☐ 令 ××.3.16	福島小学校	☒ 同居 ☐ 別居
八女 駈	兄	□大 ☐ 昭 ☒ 平 ☐ 令 ××.6.15	サンビレッジ幼稚園	☒ 同居 ☐ 別居
八女 一徹	祖父	□大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 18.1.1	無職	☒ 同居 ☐ 別居
八女 里子	祖母	□大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 22.10.21	農業	☒ 同居 ☐ 別居
八女 シスエ	曾祖母	□大 ☒ 昭 ☐ 平 ☐ 令 ××.5.20	無職	☒ 同居 ☐ 別居

※申請する児童を含む世帯員の個人番号については、別紙様式に記載してください。

認定種別が【新1号】の場合は裏面の②まで、【新2号】または【新3号】の場合は③まで記入してください

②利用する(予定含む)施設・事業者名

施設・事業者名	利用するサービスの種類	利用開始予定日
〇〇幼稚園	☒ 幼稚園（子ども・子育て新制度未移行） ☐ 預かり保育 ☐ 認可外保育 ☐ 一時預かり ☐ 病児保育 ☐ 子育て援助活動	令和8年4月1日
〇〇幼稚園	☐ 幼稚園（子ども・子育て新制度未移行） ☒ 預かり保育 ☐ 認可外保育 ☐ 一時預かり ☐ 病児保育 ☐ 子育て援助活動	令和8年4月1日
	幼稚園（子ども・子育て新制度未移行） 預かり保育 ☐ 認可外保育 ☐ 一時預かり ☐ 病児保育 ☐ 子育て援助活動	年 月 日

利用しているサービスごとに記入してください。

③保育を必要とする理由（認定種別が【新2号】または【新3号】の場合のみ記入）

※該当する区分にチェックをし、必要事項を記入してください。

※保育の必要性を証明するため、該当する添付書類を提出してください。

父：就労
母：妊娠中 の場合

区 分	父の状況	母の状況
☒ 就労	→〔添付書類〕 ☐ 就労（就労予定）証明書	
就 労 状 況	☒ 就労中 ☐ 就労予定（ 年 月 日～ ）	☐ 就労中 ☐ 就労予定（ 年 月 日～ ）
☒ 妊娠・出産	→〔添付書類〕 ☒ 母子手帳（写）	
出 産 予 定 日		令和8年4月20日
☐ 疾病・障がい等	→〔添付書類〕 ☐ 身体障害者手帳等（写） または ☐ 受診状況が確認できる書類（写）	
病名・障がい名	（手帳交付） ☐ 有 ☐ 無	（手帳交付） ☐ 有 ☐ 無
病 院 名		
状 況	☐ 入院 ☐ 通院（週・月 日） ☐ 寝たきり （期間： 年 月 日～ 年 月 日）	☐ 入院 ☐ 通院（週・月 日） ☐ 寝たきり （期間： 年 月 日～ 年 月 日）
☐ 介護・看護	→〔添付書類〕 ☐ 介護保険証（写） または ☐ 診断書	
介 護 ・ 看 護 の 対 象 者	（続柄： ）	（続柄： ）
介 護 ・ 看 護 の 状 況	☐ 入院または通院している家族に付き添い ☐ 居宅内介護・看護	☐ 入院または通院している家族に付き添い ☐ 居宅内介護・看護
病名・障がい名		
病院・施設名		
通 院 状 況	週・月 日 （期間： 年 月 日～ 年 月 日）	週・月 日 （期間： 年 月 日～ 年 月 日）
☐ 災害復旧	→〔添付書類〕 ☐ 申立書 および ☐ 罹災証明書	
☐ 求職活動	→〔添付書類〕 ☐ 求職中を証明する書類（ハローワークカード（写）等）	
求 職 活 動 の 状 況	☐ 求職活動中 ☐ 求職活動予定（ 年 月 日～ ）	☐ 求職活動中 ☐ 求職活動予定（ 年 月 日～ ）
☐ 就学	→〔添付書類〕 ☐ 在学証明書等	
学 校 名		
通 学 状 況	週・月 日 （時間： 時 分～ 時 分） （期間： 年 月 日～ 年 月 日）	週・月 日 （時間： 時 分～ 時 分） （期間： 年 月 日～ 年 月 日）
☐ 育児休業	→〔添付書類〕 ☐ 就労（就労予定）証明書	
期 間	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
☐ その他 （新生児の育児等）	→〔添付書類〕 ☐ 申立書（その他の場合） ☐ 新生児の育児 ☐ その他（ ）	☐ 新生児の育児 ☐ その他（ ）

<市記載欄>

区 分	特記事項等
認定種別	☐ 新規 ☐ 変更（ ） ☐ 現況届 ☐ 1号 ☐ 2号 ☐ 3号（非課税確認） ☐ 教育・保育2号あり
副 食 費	別紙